

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	胃がん術後乳び漏の予防に関する検討
該当者	2018年1月から2019年10月に胃癌で胃全摘または幽門側胃切除を行った方
当院の研究責任者	野村 尚
研究代表者	野村 尚
本研究の目的	胃がん術後に乳び漏（脂肪を含んだリンパ液の漏れ）が発生することがありますが、その場合長期間の治療を要します。当科では手術の際に医療用クリップを用いて、乳び漏の予防措置を行って来ました。今回その結果を明らかにして、使用の意義を検討します。
実施予定期間	2019年12月～2020年6月
研究の方法	2018年1月から2019年10月に胃がんで胃全摘または幽門側胃切除を行った患者さんを対象として、電子カルテ、データベースの情報から術後のドレーン排液量、乳び漏の発生の有無、術後在院日数を調査します。クリップ使用の有無とこれらの関連を検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、臨床診断、手術内容、術後経過の内容
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を第75回日本消化器外科学会総会で公表する予定です。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	外科 野村 尚 023-685-2626